








Safety Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

SwissWall ファルベ 天然漆喰塗材

製品番号：H630

2016年7月25日 初版

| 1. 基本情報及び会社情報 | | | | |
|----------------------|--|-------------------------------------|--------|--------------------|
| 1-1. 基本情報 | 製品名 | SwissWall ファルベ 天然漆喰塗材 製品番号：H630 | | |
| | 製造者 | HAGA AG Naturbaustoffe | | |
| | 住所 | Amselweg 36 CH-5102 Rapperswil | | |
| | 電話番号 | +41(0)62889 18 18 | FAX | +41(0)62 889 18 00 |
| | e-mail | info@haganatur.ch | | |
| 1-2. 使用用途 | 分類 | 概要：天然漆喰塗材 適用：メンテナンス用（内装壁・天井、外壁） | | |
| | 補足 | 特になし | | |
| 1-3. 緊急時の お問合せ先 | お問合せ先 | 株式会社イケダコーポレーション | | |
| | 電話番号 | 06-6452-9377 | | |
| 1-4. 輸入業者 | 会社名 | 株式会社イケダコーポレーション | | |
| | 住所 | 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F | | |
| | 電話番号 | 06-6452-9377 | FAX | 06-6452-9378 |
| | H P | www.iskcorp.com | e-mail | info@iskcorp.com |
| 2. 危険有害物の要約 | | | | |
| 2-1. 物質または 混合物の分類 | (EC)No.1272/2008 準拠 Skin Corr. 1A H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 Eye Dam. 1 H318 重篤な眼の損傷 67/548/EEC 準拠または 1999/45/EC 準拠に分類 C：苛性 R34：火傷を引き起こす | | | |
| 2-2. ラベル要素 | シグナルワード： 危険 ラベル：  GHS05 ラベリングの危険要素： 水酸化カルシウム (Calcium Hydroxide) 危険有害性情報： H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 | | | |

| | | | | | |
|--------------------|---|--------------|--|------------|--|
| <p>2-2. ラベル要素</p> | <p>注意：</p> <p>P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。</p> <p>P102 子どもの手の届かない場所に保管する。</p> <p>P103 使用前にラベルをよく読むこと。</p> <p>P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。</p> <p>P303+P361+P353 皮膚（または髪）に付着した場合： 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。</p> <p>P305+P351+P338 眼に入った場合： 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>P310 ただちに医師に連絡すること。</p> <p>P405 施錠して保管すること。</p> <p>P501 内容物/容器は、国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。</p> <p>特定の混合物に関する特別なラベリング：</p> | | | | |
| <p>2-3. その他の危険</p> | <p>PBT および vPvB 評価の結果</p> <p>PBT：適用外</p> <p>vPvB：適用外</p> | | | | |
| <p>3. 組成及び成分情報</p> | | | | | |
| <p>3-2. 化学的特性</p> | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="480 1120 699 1261"> <p>化学的特性</p> </td> <td data-bbox="699 1120 1516 1261"> <p>全成分： 消石灰、ブナセルローズ粉、石灰粒、石灰粉、石灰泥、チョーク粉、リンシードスタンドオイル（亜麻仁油）、水、アルミナ粉</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="480 1261 699 1993"> <p>混合物</p> </td> <td data-bbox="699 1261 1516 1993"> <p>無害な添加物と共に以下に列挙した物質の混合物 水酸化カルシウム（Calcium Hydroxide）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CAS No.1305-62-0 ・ ECNECS 215-137-3 ・ 割合 10～25% ・ (EC)No.1272/2008 準拠に従って分類： <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>Xi R41</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Eye Dam. 1, H318</p> </div> </div> <p>※ 記載された危険有毒性の記述はセクション 16 を参照</p> </td> </tr> </table> | <p>化学的特性</p> | <p>全成分： 消石灰、ブナセルローズ粉、石灰粒、石灰粉、石灰泥、チョーク粉、リンシードスタンドオイル（亜麻仁油）、水、アルミナ粉</p> | <p>混合物</p> | <p>無害な添加物と共に以下に列挙した物質の混合物 水酸化カルシウム（Calcium Hydroxide）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CAS No.1305-62-0 ・ ECNECS 215-137-3 ・ 割合 10～25% ・ (EC)No.1272/2008 準拠に従って分類： <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>Xi R41</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Eye Dam. 1, H318</p> </div> </div> <p>※ 記載された危険有毒性の記述はセクション 16 を参照</p> |
| <p>化学的特性</p> | <p>全成分： 消石灰、ブナセルローズ粉、石灰粒、石灰粉、石灰泥、チョーク粉、リンシードスタンドオイル（亜麻仁油）、水、アルミナ粉</p> | | | | |
| <p>混合物</p> | <p>無害な添加物と共に以下に列挙した物質の混合物 水酸化カルシウム（Calcium Hydroxide）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CAS No.1305-62-0 ・ ECNECS 215-137-3 ・ 割合 10～25% ・ (EC)No.1272/2008 準拠に従って分類： <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>Xi R41</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Eye Dam. 1, H318</p> </div> </div> <p>※ 記載された危険有毒性の記述はセクション 16 を参照</p> | | | | |

| | | |
|---------------------------|---|---|
| 4. 応急処置 | | |
| 4-1. 応急処置の説明 | <p>応急処置の説明</p> <p>吸入</p> <p>皮膚接触</p> <p>目に入った場合</p> <p>飲み込んだ場合</p> | <p>直ちに汚染された衣類を脱がせる。</p> <p>無意識の場合は、安定した測位で搬送する。</p> <p>直ちに水と石鹼で洗い流し、よくすすぐ。</p> <p>すぐに大量の流水で慎重かつ十分に洗い流す。刺激が残る場合は、眼科医で診察を受ける。</p> <p>十分は水を飲み新鮮な空気を与える。直ちに医師の診察を受ける。</p> |
| 4-2. 重要な症状と影響（急性・遅発） | 関連情報なし | |
| 4-3. 医師の診察と特別な治療 | 関連情報なし | |
| 5. 火災時の措置 | | |
| 5-1. 消火剤 | <p>適切な消火剤：</p> <p>二酸化炭素（CO2）、消火粉末、水噴霧ジェット。大規模な火災には、水噴霧器またはアルコール耐性発泡剤を使用してください。</p> <p>不適消火剤：</p> | |
| 5-2. 物質/混合に伴う特別な危険性 | 関連情報なし | |
| 5-3. 消防士へのアドバイス | 特別な保護具：特別な処置は必要なし。 | |
| 6. 漏出時の措置 | | |
| 6-1. 人体に対する予防措置、保護具及び緊急処置 | <p>保護具を着用する。</p> <p>着用していない人は避ける。</p> | |
| 6-2. 環境に対する予防措置 | 多量の水で希釈する。排水／地表水／地下水へ製品を排出しないこと。 | |
| 6-3. 洗浄の方法・材料 | <p>液体結合性材料（砂、珪藻土、酸、結合剤等）で吸収させる。</p> <p>廃液は地域条例に従って廃棄する。</p> <p>十分な換気を確保する。</p> | |
| 6-4. 他章の参照 | <p>安全な取扱い：第 7 章を参照してください。</p> <p>保護具：第 8 章を参照してください。</p> <p>廃棄：第 13 章を参照してください。</p> | |
| 7. 取扱い及び保管上の注意 | | |
| 7-1. 取扱い上の注意 | <p>安全な取扱いに関するアドバイス：</p> <p>十分な換気を行う。</p> <p>火災及び、爆発防護に関するアドバイス：</p> <p>特別な処置は必要ありません。</p> | |
| 7-2. 安全な保管の条件 | <p>保管室と容器の必要条件：</p> <p>特別な条件はありません。</p> <p>保管室及びコンテナの条件：</p> <p>特別な条件はありません。</p> | |

| | | |
|----------------|--|--|
| 7-3. 具体的な使用用途 | 業界および業種別ガイドライン： 関連情報なし | |
| 8. ばく露防止及び保護措置 | | |
| 8-1. 制御パラメーター | 職業暴露限界／ 生物学的限界値 | 物質名：水酸化カルシウム ・CAS No.1305-62-0 ・MAK：Long-term value 1 E mg/m ³ |
| 8-2. 露出制限・管理 | 保護と衛生対策 呼吸の保護 手の保護 目の保護 | 食品・飲料・肥料から離す。 直ちに汚れた衣類を脱ぐ。 休憩前と作業の後はよく手を洗う。 皮膚や手に触れないようにする。 短期またはそれ以下の場合は、呼吸用フィルターを着用する。 長期の暴露の場合は、自給式呼吸器を着用する。 手袋の材質は、不浸透性で製品・物質・混合物に対して耐性がなければならない。具体的な作業場所での化学物質の濃度、量により機能的に選択する。特別な使用方法に関しては、保護手袋の供給業者と共に、化学物質の耐性チェックを行うことを推奨する。 しっかりと密閉したゴーグルを着用する |
| 9. 物理的及び化学的性質 | | |
| 9-1. 物理的情報 | 形 状 色 匂 い 臭気閾値 pH 値 融点/凝固点 沸点/沸点範囲 引火点 蒸発速度 可燃性(固体・ガス) 爆発範囲 下限 上限 蒸気圧 比 重 蒸気密度 相対密度 溶解性 (ies) | ペースト状 白 独特 未定 12 未定 100℃ 該当なし 該当なし 該当なし 未定 未定 製品は爆発性ではない。 23hpa／20℃ 1.36 g / c m ³ 未定 未定 完全に混和 |

製品番号：H630

| | | |
|----------------------|--|--|
| 9-1. 物理的情報 | 分配係数 自然発火温度 熱分解温度 粘 度 | 未定 製品は自己発火しない。 未定 3500 mPas/20℃ |
| 9-2. その他の情報 | 関連情報なし | |
| 10. 安定性及び反応性 | | |
| 10-1. 反応性 | 規定に従って処理・保存において有害な反応なし。 | |
| 10-2. 化学的安定性 | 熱分解/避けるべき条件：規定に従って使用すると分解しない。 | |
| 10-3. 危険反応 | 有害な反応は知られていない。 | |
| 10-4. 回避条件 | 関連情報なし | |
| 10-5. 互換性の無い材料 | 関連情報なし | |
| 10-6. 有害な分解生成物 | 有害な分解生成物は知られていない。 | |
| 11. 有害性情報 | | |
| 11-1. 毒物学的作用の情報 | 急性毒性 | 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。 |
| | 腐食/刺激効果 | 皮膚：肌や粘膜への腐食作用 目の接触：強い腐食作用 |
| | 過敏性 | 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。 |
| | 追加の毒物学的情報 | この商品は、EUの Dangerous Preparations Directive (EC)に基づき、最新のバージョンで発行された以下のリスクに関連する： 口や喉に強い腐食作用をもたらし、食道や胃の穿孔の危険につながる。 |
| 12. 環境影響情報 | | |
| 12-1. 毒 性 | 水生生物に対する毒性 | 関連情報はありません。 |
| 12-2. 残留性及び分解性 | 関連情報はありません。 | |
| 12-3. 生体内蓄積の可能性 | 関連情報はありません。 | |
| 12-4. 土壌中の流動性 | 水害クラス 1（自己評価）：水に対してわずかな危険。 製品及び溶液は、下水道に中和しないで排出してはならない。 排水溝に大量の溶液を漱ぎ流した場合、水環境における pH 値を上昇させる可能性がある。 高い pH 値は水生生物に害を及ぼす恐れ。 | |
| 12-5. PBT と vPvB の評価 | PBT：適用外 vPvB：適用外 | |
| 12-6. その他の悪影響 | 関連情報なし | |

| | | |
|---|--|---|
| 13. 廃棄上の注意 | | |
| 13-1. 廃棄物処理 | 推 奨 | 家庭ごみと一緒に廃棄してはならない。 排水溝や土壌にそのまま廃棄してはならない。 廃液は地域条例に従って廃棄する。 |
| | 汚染した梱包 | 汚染した包装：パッケージは地域条例に従って廃棄する。 洗浄：水と必要に応じて洗剤。 |
| 14. 輸送上の注意 | | |
| 14-1. 国連番号 (UN No) | ADR、ADN、IMDG、IATA：除外 | |
| 14-2. 国連正式輸送名 | ADR、ADN、IMDG、IATA：除外 | |
| 14-3. 輸送危険有害性クラス | ADR、ADN、IMDG、IATA クラス：除外 | |
| 14-4. パッキンググループ | ADR、IMDG、IATA：除外 | |
| 14-5. 環境破壊 | 環境負荷物質標示 ADR/RID/IMDG-Code/ICAO-TI/IATA-DGR：なし 海洋汚染物質：なし | |
| 14-6. ユーザーの為の特別な 注意事項 | 適用なし | |
| 14-7. マルポール条約 73/78 付属書 II 及び IBC コードに よるばら積み輸送 | 適用なし | |
| 15. 適用法令 | | |
| 15-1. 安全・健康及び環境に 関する法令/物質または混合 物に関する特別法 | 水域への危険度： クラス 1（自己評価）：水域へのわずかな危険。 | |
| 16. その他の情報 | | |
| H と EUH に関する記述 | H318 重篤な目の損傷 R41 目に重大な損傷を与える危険性 | |
| 備 考 | 当 SDS にて提供される情報は、現在知りうる知見、事例、公表されたデータを基にしたものである。当 SDS は製品の安全な取扱い、使用、保管、運搬の指導を目的としたもので、保証や品質の仕様を約束するためのものではない。この情報は他の製品に転用することは出来ない。当 SDS は製品の詳細と、混合することが推奨されない物質や、推奨されない作業に関連した情報である。当 SDS は安全面に関する情報だけを含み、製品情報または製品仕様書ではない。 | |